

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流は行われているが、法人としての交流となっている。	グループホーム独自の地域交流を図る。	地域行事、学校行事などにグループホームとして参加する。また、地域の食材を購入することで、地域交流をさらに深める。	1年間
2	4	運営推進会議を定期的に行っていない。	平成24年度は2ヶ月に1回開催する。	平成24年度の年間予定を計画する。地区民・行政の方々からの意見を会議で周知し、サービスの質の向上を図る。	1年間
3	40	朝食と夕食は業者が食事を提供することで、入居者が役割を持つ時間が少なくなっている。	昼食は職員が入居者と共に調理しているが、月に数回程度でも朝食と夕食も施設内で調理する事で入居者が役割を持つ時間とする。	朝食と夕食の調理が出来るように職員配置と業務の整理を行う。また、入居者が参加できるような場所の提供とケアプランを作成する。	1年間
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。